

**補正予算を修正可決しました**

議案名

令和3年度笠岡市一般会計補正予算
(第5号)**Q なんの予算を修正したの？****A** 次の事業の予算（総額3565万円（債務負担行為1492万円含む））を削除しました。

事業名	削除した予算額
①市制70周年記念事業 (令和4年4月1日に市制施行70周年の節目を迎えるにあたり、記念の年を市民とともに祝い、記念の年にふさわしい意義ある式典・事業を開催するための準備を行う。)	債務負担行為(※) 限度額 1492万円 400万円
②本庁舎周辺駐車場改修事業 (本庁舎周辺の駐車場の一部をおもいやり駐車区間に改修するのに合わせ、安全で駐車しやすい駐車場にするため、入口拡張等の工事を実施する。)	291万円
③農業振興施設改修事業 (次世代型農業施設、農業研修施設、観光農園として活用予定である旧粗飼料生産供給基地の管理棟トイレの水洗化、洋式化を行う。)	553万円
④農道離着陸場整備事業 (農場離着陸場が、ドローン技術の活用や空飛ぶクルマの離発着場として活用されることを目指し、利活用を促進するため、老朽化している施設の改修や休憩スペースの設置などの環境整備を行う。)	749万円
⑤警鐘台撤去事業 (老朽化し、転倒の危険性がある警鐘台の撤去を行う。)	80万円

※債務負担行為とは、将来の支出を予め約束する行為のことです。次年度以降に経費の支出(=債務)を義務付ける契約を締結するときに用います。

Q なぜ修正したの？**A** 主な執行部からの説明と、委員の意見は次のとおりです。**①市制70周年記念事業**

執行部の説明

企画委員会において、プロポーザル方式で事業者を選定することが決定された。6月補正予算審議の中で、今後開催される企画委員会において、事業内容や方向性が固まった段階で予算計上すべきとの意見があったため、今回改めて提案する。

質疑応答

委員からの「委員の方は、プロポーザル方式で入札を行うことを把握されていたのか。委員の皆様が理解した上で決定されたのか。」との質問に対し、執行部からは「企画委員会の中で事務局から説明を行い、委員長から事務局案のプロポーザル方式で決定すると発言していただいた。委員の皆様にはご理解いただいていると思っている。」との回答がありました。

委員の意見

◇本市の財政がひっ迫している中で、多額の費用をかける必要があるのか。

※予算額の算出根拠が明確でなく、事業内容の精査を要するものであるため、「市制70周年記念事業」に関する予算を減額修正としました。